

平成24年度 地域産業復旧・復興支援事業（Bタイプ）

加美商工会

宮城県内各事業所※（宮城県）



「全国ポータルサイトサミット in 宮城」

【事業目的】

東日本大震災から1年が過ぎ、宮城県内の企業の状況を全国に情報発信するため、全国ポータルサイトサミットを大崎地方に誘致し「復興元年」をアピールする研修会を開催するとともに、宮城県内の企業と全国の企業との交流の場を提供する。

【事業実施状況・成果】

※実施事業者

宮城県内（加美商工会、古川商工会議所、遠田商工会、玉造商工会、大崎商工会、利府・松島商工会、栗原南部商工会、一迫花山商工会、七十七銀行、仙台銀行、古川信用組合）が運営組織となり、バーチャルの工業団地を形成している。

「全国ポータルサイトサミット2012 in宮城」

実施日：10月19日（金）13：30～18：00

場 所：大崎市「芙蓉閣」

参加者：約140名

- ◆基調講演
- ◆各分科会開催
- ◆全体会議
- ◆特別講演

【今後予想される事業効果】

- 次回（2013年）の開催は群馬県伊勢崎市に内定となり、各企業がそれぞれレベルアップして再開することを誓った。
- サミット終了後に県内の企業（大崎市・岩沼市・利府町・大和町等）から宮城仮想工業団地に参加する場合の要件等についての問い合わせがあった。
- 宮城仮想工業団地のWebサイトへのアクセスがサミット開催後以降増加し、関心度の高さが伺える。サミットの記事を掲載した効果が徐々に表れている。